

囲碁入門講座通信 令和 2 年 第 22 号



報告:有楽斎

毎月第二日曜日の午後 1 時半から午後 4 時ごろまで、朝日 2 丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの密」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しところですが、**現在休局中です**。(棋士名は椿に因んだ名をニックネームとして表記しています)

今号も、入門者用に囲碁用語を少々ご案内したいと思います。(監修:太神楽(だいかくら)師匠)

囲碁用語 攻め合い(セキ、眼あり眼なし)

攻め合いとは、生きていない石同士が「取るか取られるか」の状態になっていることです。しかし、どちらからも手を出せないセキという平和的な結末になることもあります。また、コウというやっかいな戦いになることもあり、ちょっとした手順の誤りで取れる石が取れず、逆に取られてしまうということもよくあります。今回は攻め合いの基本中の基本である、「外ダメから詰める」ということから解説をします。

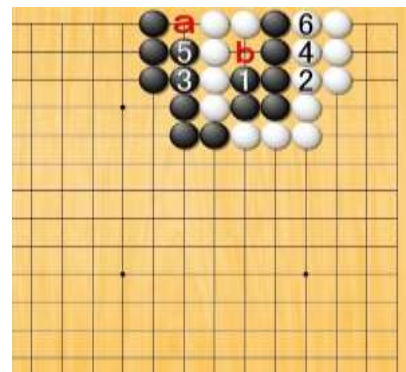
内ダメと外ダメの違いを知ろう



問題図(黒番)

単純な攻め合いですが、黒先で結果はどうなりますか？

攻め合っている黒 5 子と白 5 子の間の、直接石が接していない部分を**内ダメ**といいます。また、攻め合っている石の外側の空き地を**外ダメ**といいます。外ダメが白黒 3 つずつ同数ですから、先着する黒が有利のように見えますが…。



内ダメが多いとセキになりやすい 攻め合いの基本通り、黒 1、3、5 と外ダメから攻めます。対する白も 2、4、6 と外ダメを詰めます。この後 a と打つと b で取られてしまいますから、どちらも手が出せません。**この状態をセキという**ことはご存知ですね。地はゼロですが両方「生き」になります。

このように単純な攻め合いでは、内ダメが双方の外ダメの差よりも 2 つ以上多いと、セキになってしまいます。

内ダメから打つのは失敗 黒がうっかり内ダメから詰めてしまったらどうなるのでしょうか？ 黒 1 と打った瞬間、白と黒の外ダメは 3 つ、内ダメが 1 つですから、攻め合いは白勝ちになります。

白 2 以下、順番に外ダメを詰めて白 6 まで、黒の 6 子が先にアタリになりました。黒 a には白 b と取られ、コウ立ての材料にしかありません。**セキになる図に比べて、黒は 1 2 目ほど損をしています**。以下次号